

令和3年度第1回石垣市総合教育会議
議事録

1 開催日時

令和4年2月15日（火）午後3時～午後3時50分

2 開催場所

石垣市役所コミュニティルーム

3 出席者

(1) 構成員

石垣市長 中山 義隆

石垣市教育委員会 教育長 石垣 安志

石垣市教育委員会 委員（教育長職務代理者）金城 綾子

石垣市教育委員会 委員 南 和秀

石垣市教育委員会 委員 浦崎 美紀子

石垣市教育委員会 委員 新里 裕樹

(2) 構成員以外

【説明員】

総務部長 翁長 致純 企画部長 小切間 元樹 こども未来局長 南風野 哲彦

農林水産商工部長 棚原 長武 教育部長 天久 朝市 企画政策課長 多宇 直之

観光文化課長 玻座真 保幸 スポーツ交流課長 古波蔵 悟

子育て支援課長 石垣 やよい 農政経済課長 松川 英樹 学務課長 小底 正弘

学校教育課長 前三盛 敦 いきいき学び課長 吉村 安史 文化財課長 石垣 克治

市史編集課長 大濱 憲二 博物館長 砂川 栄秀

学校給食センター所長 成底 広敏 図書館長 久原 道代

【司会】

総務課長 浦崎 克巳

【事務局】

総務課副主幹兼法制係長 宮良 優児 総務課法制係 山田 昌平

【その他職員】

企画政策課長補佐兼企画係長 慶田城 悟 企画政策課企画係 添石 江梨

4 傍聴人

0名（報道関係者3名）

5 議題

(1) 石垣市教育大綱の改正について

【司会】会議の傍聴につきまして、確認させていただきます。

石垣市総合教育会議設置要綱第 6 条の規定により、会議は原則公開となっておりますので、傍聴を許可することとしてよろしいでしょうか。

【委員全員】はい。

【司会】傍聴人の皆様へ、会議の傍聴につきましては、石垣市総合教育会議事務要領第 7 条第 1 項で規定されている、傍聴人の遵守事項を守るようお願いいたします。

それでは、これより会議を始めまいります。

石垣市総合教育会議事務要領第 3 条第 1 項において、「会議の開会及び閉会並びに進行は、市長が行う。」と規定されておりますので、ここからは、中山市長が会議を進行してまいります。

市長、よろしくようお願いいたします。

【市長】これより令和 3 年度第 1 回石垣市総合教育会議を開会いたします。

初めに、会議の主催者といたしまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、お忙しい中、令和 3 年度第 1 回石垣市総合教育会議にお集まりいただき、ありがとうございます。

皆様におかれましては、日頃から石垣市の教育の充実と発展のために、ご尽力をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

さて、総合教育会議におきましては、市長と教育委員会が、教育行政の大綱や重点的に講ずべき施策等について、協議・調整を行うことにより、教育施策の方向性を共有し、一致して執行にあたることを期待されております。

本日の会議では、教育長はじめ教育委員の皆様と共に、本市における教育の現状や課題についての共有を図り、石垣市の未来を担う子供たちのため、より良い教育の実現に向けて、活発な協議が行われるようにしたいと考えております。

どうぞ、皆様の豊富な知識と経験に基づく率直なご意見をいただきますようお願い申し上げます。

以上、簡単ではございますが、挨拶とさせていただきます。本日は、よろしくようお願いいたします。

次に、教育長、教育委員の皆様より、一言ご挨拶をいただきたいと思います。教育長から順にお願いいたします。

【教育長】本日は、令和 3 年度第 1 回石垣市総合教育を開催いただき、ありがとうございます。市長部局と教育委員会が石垣市の教育大綱を踏まえ、石垣市の教育方針について参考にしながら、教育委員会に諮っていく訳ですが、今日の会議が充実したものになって、これからの教育行政、文化行政、社会教育、生涯学習等スムーズに運営できるようにしていきたいと思っております。

【金城委員】コロナ禍において、これまでと違って社会のありようが、物事の価値観等が問われるこの頃ですが、今日は教育行政について協議できる意義ある会だと思っております。

【南委員】学校現場では GIGA スクールの導入や教員の働き方改革など、教育改革の最中で、そういう時期に総合教育会議が開かれることは、大変意義深いと思っています。

【浦崎委員】資料をいただき、石垣市でいろいろな施策が行われていることを改めて痛感し、これらが有効的であるように勉強していきたいと思います。

【新里委員】本日は、石垣市教育大綱について会議するに当たって、教育行政の一番重要なところになってくると思いますので、実りある会議となるように努めていきたいと思ひます。

【市長】それでは、今回の協議事項は、石垣市教育大綱の改正についてであります。まず、企画政策課より説明をお願いします。

～第3期石垣市教育大綱（案）の説明～

【市長】ただいま説明がありましたが、ご意見等ございましたらお願いします。

【南委員】基本理念のところですが、「豊かな風土の中で育ついしがき」を基本理念とし、「人間性豊かな人材の育成を目指す教育の推進」を基本目標とするとあります。この「豊かな風土の中で育ついしがき」という表現の仕方はこれでいいのかなと。「豊かな風土の中で育ついしがきの児童生徒」とか、「子供たち」だったら分かるのですが、読んで違和感があったので、変えた方がいいのではと思ひながら、いろいろ調べてみると、第5次石垣市総合計画がインターネットで市のホームページに出ていました。その基本理念は、「いつの世までも魅力と幸せあふれる島づくり」と提案されている。教育大綱は総合計画の中の教育部門の一つと考えると、総合計画の理念と整合性がないといけないのではないかと思ひました。それから、石垣市の教育基本計画とも整合性を持たせて、流れができるようにした方がいいかなと思ひました。

【企画政策課長補佐兼企画係長】基本理念については、再度、総合計画と照らし合わせながら、検討していきたいと思ひます。

【南委員】市の総合計画は「いつの世までも魅力と幸せあふれる島づくり」とあるので、「の実現を目指し」とか「の実現に向けて」とし、「人間性豊かな人材の育成を目指す教育の推進」と続ければ、整合性が出てくるので、そういう形で考えていただけたらと思ひます。

【金城委員】基本方針について、高等教育機関等の誘致には大賛成です。なぜなら、少しの限られた枠から、小さな島で物事を選ぶより、子供たちが自分の人生・希望・夢について考え、幅広く選択できるからです。教育環境の門戸を開いてあげましょうということです。

2番目の国際化、情報化に対応した教育の推進の中で、「国際化・情報化社会へ対応した学校教育を推進するため、石垣市の地理的特性を活かした、国際性豊かな視野の広い人材

の育成を図ります。」というところなのですが、「石垣市の地理的特性を活かした」から「国際性豊かな人材の育成」、文章にちょっと違和感があります。学校教育の推進で、どうして「地理的特性を活かした」となるのかなと思いました。「石垣市の地理的特性を活かした」というのを大事にするならば、「国際化・情報化社会へ対応した石垣市の地理的特性を活かした学校教育を推進するため」とした方がぴったりくるのではないかと思います。

【浦崎委員】 地理的特性というのは、例えば、近くに台湾があるとか、遠いところに行かなくても台湾からの留学生や石垣から台湾へ行くとか、近場で留学ができるというふうに理解したのですが、そうではありませんか。

【企画政策課長】 今のご指摘のとおり、地の利を生かした台湾との距離とか、東アジアの中で活躍ができるといったことを意識した文言となっています。

【金城委員】 私が言ったのは、この内容ではない訳です。文章が「情報化社会へ対応した学校教育を推進するため、石垣市の地理的特性を活かした、国際性豊かな視野の広い人材の育成を図ります。」の中で、「国際化・情報化社会を推進するため、国際性豊かな視野の広い人材の育成を図ります。」ならぴったりくる訳です。でも、ここに「石垣市の地理的特性を活かした」というのは、先ほどの回答の中で、地理的というのがこういうものだと感じたのですが、ですから「国際化・情報化社会へ対応した、石垣市の地理的特性を活かした、学校教育を推進するため」ではないかと思います。何となく、そこの中にポツンと「地理的特性」が入っているような感じがするのです。もし、そうでなければ、それでいいと思います。文章の流れに少し違和感があるということです。

【企画部長】 委員がおっしゃったように、日本語が若干読みにくいところがあると思います。例えばですが、最終目的が人材の育成で、そのための手段が学校教育の推進だと普通は思うので、順番を入れ替えて「国際性豊かな視野の広い人材の育成を図るため、国際化・情報化社会へ対応した、東アジアに近い石垣市の地理的特性を活かした、学校教育を推進します。」といった形に整理したら、意図は通りやすくなるのかなと思います。そのあたりを事務局で持ち帰って検討させていただきます。

【南委員】 基本方針の 5. 就学前教育の充実、保育基盤の整備、地域の子育ての推進。「子育ての推進」という表現の仕方でいいのか。「子育て事業の推進」だったら分かるのですが、下の文言を見るとみんな「支援」となっている。「健やかに成長していくことを支援する」、「子育て支援」。だから、「推進」で言葉尻をまとめたのかなと思ったのですが、5 番目は「地域の子ども子育ての支援」ではないかと。もし、「推進」にこだわるのであれば、「子ども子育て事業」、行政としてこういう事業をやるということなら分かります。

【こども未来局長】 地域全体で子ども子育てを推進していく。まずは支援をする。その上で推進をしていくという考え方で、支援があって、全体的な地域を含めて子供を育てていく、市の施策として、子ども子育て支援を推進していくという考え方に至っていると認識しています。

【金城委員】「食育と農漁業体験の推進」というのを説明していただいたのですが、「食育と農漁業体験の推進」は食育の推進と体験学習の推進に分かれると思います。食育とは食に関する教育、それとともに農業、漁業の体験学習をするのですが、農業、漁業だけではなく、たくさんあると思います。ですから、農漁業等と入れていただきたい。

【企画政策課長補佐兼企画係長】農漁業としたことについては、食育と絡む農産物、水産物の体験を通して幅広く学ぶということでそうしています。

【農林水産商工部長】石垣市ではこれまでハーリーの体験や魚のさばき方などの料理実習を行っているところです。それから、北部地域では食育に関して無農薬のトマト等を活用した学校給食を提供しているということから、農漁業と記載していますが、食育に関することでは、畜産業など、まだ幅広い分野があると思いますので、委員のおっしゃるように「等」を入れれば、幅広い体験学習につながるので、事務局と調整させていただきたいと思います。

【教育長】食育と農漁業体験について、今学校教育の中で実際に行われているものとしては、キビ刈りの収穫体験があると思います。その他、花の苗を栽培して販売し収益を得て学校の中で使っていく、キャリア教育に通じるものを体験していると思います。食育と関連する農業、漁業、畜産といった食に関するものと、工業、観光業といった職場体験等でのキャリア教育とだぶらないか。だから、食に関するものは食育で、キャリア教育に通じるものはキャリア教育でと分けた方がいいのではと思いました。農漁業等でくくると、(13)にキャリア教育の推進とあり、その部分との関連はどうなってくるのかなど。

【市長】整合性や全体の流れなどもありますので、持ち帰って修正させていただきたいと思います。期間についてはどうですか。今は3年となっていますが、ほかの地域では5年となっているところもあります。そのあたりのご意見はどうですか。

【南委員】石垣市の総合計画は何年間になっていますか。

【市長】全体を10年間として、前期5年間、後期5年間となっています。

【教育長】教育長の任期が3年間であることから3年間になっていると思います。

今、教育が大きく転換しようとしています。GIGA スクール構想の中で、タブレットを活用した事業をどう推進していくか。その中で、教職員の意識改革が必要になっています。時代の流れによって、今GIGAスクールがスタートしてきた。そうすると、あと3年後には、また時代の流れがくるのではないかと。3年でいけば、次の教育の流れができるのではないかと思います。

【市長】分かりました。基本的な流れとして、3年間でやっつけよう。

その他文言の修正等、大きな変更はないと思いますが、一旦、今日ご指摘いただいたも

のを持ち帰らせていただいて、修正を加えたうえで次の会議に臨みたいと思います。よろしいですか。

【委員全員】 はい。

【新里委員】 基本方針 4 番目「郷土の自然・文化を学び、地域に誇りを持てる教育の推進」の(10)博物館事業の充実とありますが、博物館だけでいいのかなと思ひまして。石垣市に美術館がないので、博物館事業を充実させていくのであれば、美術館も含めたような内容がいいのかなと思ひました。

【南委員】 学校現場で助かっているのが、教育支援員や特別支援教育支援員です。学校が活用して良い方向に向かっています。その支援員の活用に関しても体系の中でどこかに盛り込めないかというのと、もう 1 点、石垣市を問わず全国的に問題となっているのが、子供の貧困だと思います。ヤングケアラーなど、不登校にもつながりますので、子供の貧困対策につながるような体系項目がどこかにあれば良いのではないかと思います。

【新里委員】 南委員の意見に重複しますが、子供の不登校への支援は必要だと思ひていて、教育委員になって 1 番相談を受けるのが、不登校の子供がいるとか、自分の子供が学校に行きたがらないとか、そういった悩みを聞きます。なので、ぜひ文言で見える化して、それを常に意識した教育行政、教育職員等に見えたらいいなと思ひますので、その文言は少しこだわりを入れていただけたらと思ひます。

【金城委員】 「国際化・情報化社会に対応した教育の推進」の部分で、(1)(2)(3)(4)とずっと石垣市ががんばっているところなのですが、ここで「国際教育交流の推進」の文言を入れてもらうようお願いしたい。理由は、今、石垣市は台湾との学習交流とか、英語スピーチをとおしてのホームステイとか、国際社会へ一歩足を踏み込んでいて、国際性豊かな教育が今こそ必要だと思ひますので、5 番目に入れてもらうようお願いいたします。

【市長】 事務方の皆さんは次回までに意見を反映させるようお願いいたします。次回の日程につきましては、調整後改めて連絡させていただきます。本日は貴重なご意見をいただきありがとうございます。これを持ちまして令和 3 年度第 1 回石垣市総合教育会議を閉会いたします。